

(公社) 大阪精神科診療所協会 Web 学術研究会 (ご案内)

謹啓

初秋の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

双極性障害における自殺のリスクは、単極性うつ病の次に高いと言われており、双極性障害のなかでも、双極 I 型障害患者における自殺の危険率は非常に高く、一般人口の 22 倍に達しています。また、双極性障害患者の約 80% に希死念慮が存在し、約半数は少なくとも 1 回は自殺企図歴があります。このように、双極性障害の自殺問題は単極性うつ病のそれと同様に決して無視できないものとなっています。この度、藤田医科大学医学部精神神経科学 准教授 岸 太郎 先生をお招きし、自殺に関するエビデンスも含めて、双極性障害の薬物治療についてご講演をいただけることとなりました。我々の双極性障害の治療に役立つお話をしていただけたと思います。

時節柄ご多忙中とは存じますが、万障繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

公益社団法人 大阪精神科診療所協会 会長 堤 俊仁
担当副会長 稲田 泰之
自殺対策担当理事 中村 芳昭

記

■ 日 時 : 令和 5 年 9 月 30 日 (土) 17:00~18:10

※参加登録された方に、視聴用の URL を送付させていただきます。

※視聴用 URL への入室可能時刻は、16:30~を予定しております。

■ Web にて発信 : リエゾンサイエンス-メディアオンライン 大阪精神科診療所協会 事務局より配信

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、配信者の安全を考慮しやむなく中止する可能性があります。

《プログラム》

開会の辞 : 大阪精神科診療所協会 会長 / つつみクリニック 院長 堤 俊仁

座 長 : 大阪精神科診療所協会 副会長 / 稲田クリニック 院長 稲田 泰之

【特別講演】 17:10~18:10

演題 「エビデンスに基づく双極性障害の薬物治療

～自殺に関するエビデンスも含めて～

演 者 : 藤田医科大学医学部精神神経科学教室 准教授 岸 太郎 先生

閉会の辞 : 大阪精神科診療所協会 担当理事 / 中村医院 院長 中村 芳昭

■ 会費 : ・大精診(大阪精神科診療所協会) 会員/会員診療所従事者 …無料

・日精診(日本精神神経科診療所協会)会員医師 …無料

・前期研修医(2年) …500 円、その他(上記以外) …1,000 円

《参加申込時に、クレジットカード決済・コンビニ決済・銀行振込 のいずれかにてお支払いをお願い致します。》

※精神科専門医制度による研修単位 (C 群 1 単位) 申請いたします。

※大阪府医師会生涯研修システム登録研修会単位申請いたします。(1.0 単位 カリキュラムコード 70)

** 参加ご希望者は、 までに下記二次元コード(又は URL)からお申込ください **



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice230930>